



- 駐車地
- ↓ 0:17
- 米倉入口
- ↓ 0:13
- 米倉礎石群
- ↓ 0:09
- 鐘楼跡
- ↓ 0:05
- つつみ
- ↓ 0:11
- 東北門跡
- ↓ 0:18
- 北帝城址碑
- ↓ 0:14
- 北峰(412m)
- ↓ 0:26
- 史跡コース分岐
- ↓ 0:05
- 展望台
- ↓ 0:02
- 西休息所
- ↓ 0:09
- 基山(404m)
- ↓ 0:18
- 東休息所分岐
- ↓ 0:13
- 東休息所取付
- ↓ 0:06
- 駐車地

基山(404m) 2018.08.27(月)晴れ

駐車地～米倉入口～米倉礎石群～東峰(326m)～北帝城址碑～北峰(412m)～西休息所～基山(404m)
～東休息所分岐～東休息所取付～駐車地



7/6～7/7の豪雨により路面が流された道路の路肩に駐車し上流へ向かう。



道路近くの建物は歪んでいる。



舗装路は浸食され路床部まで流されている。



住吉神社跡

南水門跡の被害状況。中央部にあった住吉神社が流失している。



奥が塞がれており樋管に水の流れていない。



東側の水門跡登山口の取付きも流失して取付けない。



山側の水汲み場もお地蔵さんが流失していた。



荒れた流路工。



東休息所取付から上の林道には流れ出た転石が散在する。



倒木が林道を塞いでいる。



西側の沢が崩壊し土石流となって流れ出ている。



崩壊した西の沢。



米倉入口の上部にも土砂流失が見られる。



橋を渡る。



丸太階段を上って行く。



前方が明るくなってきた。



米倉礎石群が広がる。



尾根筋の丸太階段を上って行く。



スギの幹につけられた調査票を見る。



前方が明るくなってきた。



鐘楼跡



つつみ



つつみ傍で横たわる木。



東峰(326m)の山頂部は樹木に覆われ展望は得られない。



土塁跡に沿って尾根筋を進む。



東北門跡に降りる。



境界に沿うように尾根筋を緩やかに上って行く。



北帝の十字路に出会う。



北帝城址碑に立ち寄る。



草付斜面の踏み跡を辿って登って行く。



北峰(412m)は福岡県の礎石がススキに覆われ展望は得られない。



植林帯に沿って展望台へ向かう。



北帝ルートに合流する。



史跡コース分岐に出会い斜面を上って行く。



展望台を通過する。



基肄城跡石碑を通過する。



上部から見た**草原崩落**で下に史跡コースが通る。



崩落地から**西休息舎**を望む。



基山(404m)一等三角点:防住山が設置され360°の展望が得られる。傍に壺々石が鎮座する。



宝満山方面を望む。



久留米方面の展望。



丸太階段を下って行く。



栗島大明神を背後から見る。



左斜面に重ね岩を見る。



東休息所分岐に出会い右折する。



礎石を通過する。



道なりに丸太階段を下って行く。



東休息所取付に出合い右折する。



転石混じりの林道を下って行く。



舗装路もろとも流されている。



住吉神社の跡。



参道の橋が残っていた。



駐車地に降り着いた。



サンゴジュ



ヘクソカズラ



ミズヒキ



クサギ



ヤブラン



ギボウシ



フユイチゴ



リウツギ



ヒメクズ



ナンパンギセル



ホソバシュロソ



サイヨウシヤジン



ヤマホトギス



オトコエシ



ツルニンジン



アキカラマツ



アキノゲシ



クサフジ



ツマグロヒョウモン オス



イヌホズキ



イヌホズキ 実



スマトラノオ



オミナエシ



ヤマガキ 実



ヒメジオン



ヨウシュヤマゴボウ 実



ツクサ



ヤマミヨウガ



ガンクビソウ



カヤツリグサ



イノゾチ



キノコ 不明



ヒメエグリバ 幼虫